

# 新年のごあいさつ



社会福祉協議会  
会長 山岸 秀男

新年あけましておめでとう  
ございます。

皆さまにおかれましては、  
輝かしい新春をお迎えのこと  
とお慶び申し上げます。

また、平素より地域福祉の  
推進に特段のご協力をいただ  
き、深く感謝申し上げます。

今年の板倉町社会福祉協  
議会は、職員一人ひとりが  
「チャレンジ精神」をモットー  
に、事業に取り組んでまいり  
ます。

急速に進む少子高齢化社会  
の中で、板倉町でも孤立や生  
活困窮者等様々な問題がある  
と思われまます。こうした現状  
から板倉町社会福祉協議会で  
は、地域との連携を強化し、

1人暮らしの方の安否確認や  
地域での孤立防止等「安心し  
て暮らせる町づくり」の実現  
に向けて、職員の一層の資質  
向上を図り、地域における多  
種多様な福祉ニーズに応える  
ため、創意工夫をこらした事  
業を展開したいと存じます。

2月には新規事業として  
「福祉大会」を中央公民館に  
て開催いたします。この「福  
祉大会」とは町内の福祉関係  
者が一堂に会し、連携を深め  
ると共に多年にわたり町内の  
社会福祉の発展に貢献された  
方々を表彰・感謝し、更なる  
社会福祉の充実を図る事を目  
的とさせていただきます内容で  
あります。今後とも当協議会の  
事業につきましましては、町民の  
皆様をはじめ、町行政、関係  
機関のさらなるご理解、ご協  
力を賜りますようお願い申し  
上げます。

# 福祉バザー報告

## 収益額 741,152円

昨年11月30日(日)に、福  
祉センターにおいて福祉バ  
ザーが開催されました。

町民の皆様から善意で寄付  
していただいた品物は、福祉  
センターを埋め尽くすほどた  
くさん集まりました。

当日は、朝早くからたくさ  
んの方々が来場され、福祉セ  
ンターに長蛇の列ができるほ  
どでした。

開場と同時に福祉センター  
内は子どもからお年寄りまで  
幅広い世代の人たちで賑わ  
い、お目当てのコーナー

にまつしぐらの方や、い  
ろいろなコーナーを回り、  
掘り出し物を探されてい  
る方等で会場は大盛況と  
なっていました。

バザー用品を寄付して  
いただいた町民の皆様を  
はじめ、物品収集にご協

力いただいた行政区長の皆様、  
そして準備と当日バザー物品  
販売、模擬店(焼きそば、赤  
飯)にご協力いただいた板倉  
町ボランティアみずほ会の皆  
様方には、深

く感謝申し上  
げます。誠に  
ありがとうございました。

なお、バザー  
の収益金は町  
内高齢者世帯、  
ひとり暮らし

高齢者への配食サービス事業  
やタイヤモンド・金婚式用記  
念品等に有効に活用させてい  
ただきます。



多くの皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。